

令和5年度

決算特別委員会資料

(一般会計)

教育委員会事務局

こども未来部学校教育課

令和5年度決算概要

1 児童・生徒の考える力を高める授業実践事業 139,500 円

- ・児童生徒の考える力・活用する力の向上を図る授業づくりを進めるため、各学校の研究テーマに応じて合計7名の講師を招聘し、授業研究及び校内研修を実施することで教職員の実践的な指導力を向上させた。

2 多文化共生推進事業 2,256,390 円

- ・外国人児童生徒の生活適応や学習支援、心の安定を図るため、多文化共生サポーターを学校に派遣し、対象児童生徒4名に653時間の支援を行った。更に、多言語相談員を計13回派遣し、こども日本語支援員を92時間派遣した。

3 プロから学ぶ「かとう夢授業」事業（新規事業） 5,064,249 円

- ・小学校の理科（宇宙、空気や水の実験等）や図画工作（図画）の授業にスペシャリスト講師を派遣し、延べ720名の児童が学びに向かう力を育んだ。中学校では、部活動で県内のプロスポーツチームの指導を受ける機会をつくり、バスケットボール、サッカー、スポーツトレーニングの分野で全14回、延べ582名の生徒がプロの技能や生き方・高度な専門性に触れることで、夢に向かう力を育んだ。加えて、企業版ふるさと納税を活用して中学生向けの講演会を6回実施し、延べ1,780名の生徒が夢に向かう力を育んだ。

4 学習支援員派遣事業 7,874,336 円

- ・学習上のつまずきの解消や学習意欲の向上、児童生徒の心の安定を図るため、学習支援員を全学校に配置し、学習指導補助を行った。学習支援員35名で6,838時間の支援を行った。

5 放課後補充学習推進事業 702,075 円

- ・「ひょうごがんばり学びタイム」事業（県教委）を活用し、教員免許保有者の指導員を配置した放課後学習の場を開設して、困った時に質問ができる環境と集中して学習に取り組める場所を提供した。全学校において275回実施し、延べ3,710名の児童生徒が放課後の自主学習に取り組んだ。

6 加東スタディライフ実施事業 607,500 円

- ・夏・冬の長期休業期間中に、児童生徒の学習意欲の向上・学習習慣の定着を図るため、全学校に自主学習室を開設した。計35名の指導員を配置し、259名の児童生徒が参加した。また、社高校生徒も指導ボランティアとして、延べ20名の生徒が小学生の指導の手伝いを行った。

7 学力向上推進事業 1,970,680 円

- ・児童生徒の学力向上を図るため、学力向上プロジェクト委員会を開催した。小中一貫教育の視点を踏まえて、各学校独自の課題と改善点を社、滝野、東条の地域ごとに小中学校合同で検討し、重点をおく指導内容を協議したうえで、各学校の指導に生かした。更に、学習上のつまずきを把握し、個に応じた学習支援の充実を図るため、小学3年生から中学2年生を対象に国語・算数の学力調査及び意識調査を実施し、結果を検証することで、授業改善に取り組んだ。

8 児童生徒の理解促進事業 1,654,800 円

- ・hyper-QUテストを2回実施し、全学校で検査結果を元に事例検討会を行うことで、学級の状態の改善に向けて取り組むことができた。また、要支援児童生徒の早期発見、早期対応につなげることができた。

- 9 **教育課題チャレンジ事業** 260,000 円
・教職員が自主的に教育課題に取り組むことで、実践的指導力の向上を図るとともに新たな教育実践の開発を促すことを目的に、4 グループがそれぞれの課題に取り組んだ。加えて、その成果を市内で共有することができた。
- 10 **子どもの体力向上推進事業** 879,040 円
・全学年で体力テストを実施し、「加東市子どもの体力向上推進委員会」においてデータ分析を行い、義務教育9年間を通じた中長期的な体力向上の取り組みに向けて協議した。また、P.E.マスターとして、県立社高校生を小学校・義務教育学校前期課程へ派遣し、授業支援や実技支援を行うことで、運動習慣の定着及び体力の向上を図った。
- 11 **ICT教育推進事業** 22,302,423 円
・児童生徒の情報活用能力の育成や教員の ICT 活用指導力の向上を図るため、各学校へ ICT 支援員を週 1～2 回、延べ 582 回派遣するとともに、教員研修を実施した。また、教育用 pepper を小学校・義務教育学校へ貸し出し、プログラミング教育を行うとともに、採点システムを導入することで、教員の業務改善を図った。
- 12 **スクールソーシャルワーカー配置事業** 4,775,042 円
・児童生徒が置かれた生活環境等の改善を図るため、各中学校を拠点校に週 2～3 日配置し、福祉関係機関との連携や学校内におけるチーム体制の強化を図るとともに、保護者等への支援を行った。派遣回数 252 回、年間 2,344 件の相談対応及び家庭支援を行った。
- 13 **語学（英語）指導員派遣事業** 38,845,645 円
・児童生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図るため、ALT を配置（直接契約 2 名、委託契約 5 名）した。また、生徒の英語力及び学習意欲の向上を目的として、実用英語技能検定（英検）検定料を助成（1 人年 1 回）するとともに、加東市独自の「かとう英語ライセンス検定」を中学生対象に実施した。更に、ALT と身近な話題で日常的な英会話を体験する「わくわく英語村」を 3 日実施した。
- 14 **部活動指導員配置・外部指導者派遣事業** 5,361,184 円
・部活動の活性化と生徒の技能の向上を図るため、中学校の部活動に 12 名の部活動指導員を配置、2 名の外部指導者を派遣した。また、部活動の地域移行に向けて、部活動あり方検討委員会を 4 回開催し、加えて先進地の視察を行った。
- 15 **小学校外国語教育推進事業** 1,077,950 円
・英語の音声と文字をつなぐ指導（ジョリーフォニックス）を小学校・義務教育学校前期課程で推進するため、研修を 2 回実施した。小中学校の英語教育の円滑な接続を図るため、GTEC Junior を小学校 6 年生を対象に実施した。
- 16 **スクール・サポート・スタッフ配置事業** 12,046,844 円
・教員が本来の業務に集中し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、教員の事務的業務や感染予防対策のための業務を担うスクール・サポート・スタッフを、全学校に配置した。

17 不登校対策事業 1,658,166 円

- ・学校での学習活動に復帰させるため、適応指導教室（現：教育支援センター）を滝野・東条地域に増設し、3教室で児童生徒の不安に向き合う支援を行った。保護者には、スクールカウンセラーによる相談活動を適時行うことで、支援の充実を図った。結果、学校へ完全復帰1名、部分復帰11名につながった。また、不登校支援研究推進校を2校指定し、兵庫教育大学より専任講師を17回招聘し助言を受けることで、児童生徒・保護者と関係を深めることができた。更に、全小学5年生に「勇者の旅」プログラムを実施し、不安のコントロールを支援した。

18 小学校体験活動事業 7,186,815 円

- ・小学校3年生を対象に、命の営みやつながり・大切さを学ぶとともに、子どもたちにふるさと意識を育むため、自然観察や栽培・飼育などの体験型環境学習を実施した。また、小学校5年生を対象に、自分で考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する力や、生命に対する畏敬の念、感動する心、共に生きる心を育むなど、「生きる力」を育成するため、自然学校を実施した。

19 人権教育事業 1,484,390 円

- ・小中学校及び義務教育学校の5年生以上を対象に人権教育講演会を開催し、人権意識の高揚を図った。
- ・主に経験年数15年未満の教職員を対象とした人権スキルアップ講座を実施した。13名の教職員が参加し、教職員の人権意識の高揚と人権教育の指導に係る学びを深めた。

20 青少年センター運営事業 2,014,493 円

- ・加東市青少年補導委員（70名）は個別のながら見守り活動中心の補導を実施した。また、関係機関との行動連携を強化するとともに、広報紙等の発行による啓発活動を通し、青少年の健全育成に努めた。

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
学校教育課	教職員夏季研修会	233	30,000	令和5年8月23日～ 令和5年9月19日	教職員の豊かな人間性を培うとともに、職務上必要な専門的資質の向上と、加東市の教育課題に適切に対応できる能力の向上を図るため、オンデマンド研修を実施した。
	放課後補充学習	3,710	702,075	令和5年4月1日～ 令和6年3月8日	児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、放課後学習の場を開設して、教員免許保有者の指導員を配置し、児童生徒の自主的な学習を支援した。
	加東スタディライフ（長期休業中の自主学習支援）	259	607,500	令和5年7月21日～27日 令和5年8月3日～9日 令和5年8月21日～30日 令和5年12月25日～27日 令和6年1月4日～5日	児童生徒の自主的な学習意欲に応えるため、学校の教室等に教員免許保持者や教員志望の学生を指導員として配置した「自主学習室」を開設した。
	総合学力調査	1,693	1,930,020	令和5年12月6日	小学3年生から中学2年生までを対象に学力調査と意識調査を実施し、学習上のつまづきを把握、分析した結果を授業改善に生かした。
	hyper-QUテストの実施	1,808	1,654,800	令和5年6月～ 令和5年12月 (各校2回)	hyper-QUテストを活用し、学級集団の状態（児童生徒の心理面）を客観的に把握した。その結果をもとに、事例検討会等を通して組織的な児童生徒理解に基づく学級集団づくりを進めた。
	かとう英語ライセンス制度	945	1,166,862	令和5年5月9日～ 令和6年3月28日	自他の言語や文化に対する理解を深めるとともに、身近な話題で日常会話ができる程度の英語力を生徒に身に付けさせるため、「かとう英語ライセンスLESSンブック」を活用した授業や「かとう英語ライセンス検定」を実施した。

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
学校教育課	加東わくわく英語村	64	32,775	令和5年7月26日 令和5年7月27日 令和5年7月28日	英語によるコミュニケーション能力や主体性・積極性等を身に付けさせるため、ALTとの活動を通して英会話及び異文化について学ぶ機会を提供した。
	英語検定料の助成	816	2,764,300	令和5年6月2日 令和5年9月29日 令和6年1月19日	英語検定(英検)の受験機会を拡大し、市立中学校の生徒の英語力及び学習意欲を向上させるため、受検者の英検検定料1回分を、全額助成した。
	学校保健会	33	78,032	令和5年6月29日 令和5年11月9日 令和6年2月8日	・結核検診の受診結果について ・新型コロナウイルスについて ・食物アレルギー対応マニュアルについて ・熱中症の予防について ・冬場の健康について ・加東市立学校の健康課題について
	GTEC Juniorの実施	267	1,027,950	令和5年11月1日～ 令和5年12月13日	小学校6年生の英語力の把握、検証を通して学習指導の工夫改善に資するとともに、小中の英語教育の円滑な接続を図るため、「GTEC Junior」(専用タブレット端末を使って実施する英語4技能(聞く・読む・話す・書く)検定)を実施した。
	小中学校人権教育講演会	1,265	1,311,200	令和5年9月25日 令和5年9月26日 令和5年10月25日 令和5年11月10日 令和5年11月30日	市立の小学5,6年生・中学1～3年生を対象とした人権教育に関する講演会を5会場で実施した。
	人権スキルアップ講座	14	163,430	令和5年8月24日	教職員を対象とした人権教育研修として、「舩松人権歴史館及び生野コリアタウンでのフィールドワーク」を実施した。

(様式2-1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部学校教育課) (単位:人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
青少年センター	市青少年補導委員会総会・各支部会	50	5,439	令和5年4月13日	令和4年度事業報告・令和5年度の活動方針等
	市青少年補導委員会役員会	56	4,021	令和5年5月11日～ 令和6年3月14日	令和5年度の具体的な活動、当面の問題、特別補導（北播磨統一補導・地域の祭補導）等
	市青少年補導委員会各支部連絡会	299	19,112	令和5年5月16日～ 令和6年3月21日	連絡、情報交換
	市青少年センター運営協議会	26	107,564	令和5年5月16日 令和5年12月8日	令和4年度事業報告・令和5年度の事業計画の審議等
	市青少年センター広報「育」44号	発行部数 15,200部	187,932	令和5年10月27日	青少年センター広報紙（市内全戸配布）
	市内定例・重点街頭補導	—	1,085,000	前、後期分、保険分	補導委員報酬（@15,000×70人）等
	市青少年補導委員研修会	15	25,842	令和6年2月10日	NIT情報技術推進ネットワーク（株）の講師による情報モラル研修を実施した。
	市青少年補導委員会 移動研修会	12	15,560	令和5年9月29日	兵庫県警察本部・兵庫県庁・兵庫県会館で移動研修を行い、今後の補導活動に生かした。
	加東市ネット見守り隊研修会	49	—	令和5年7月21日	ネット見守り隊研修会に参加した。

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
41 ～ 42	17	2	総務費県補助金	総務費補助金	931,000	教育指導事業	躍動する兵庫応援事業補助金
45 ～ 46			教育費県補助金	小学校費補助金	2,309,610	教育指導事業 1,469,170円 教育指導給与事業 840,440円	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金 補助対象経費 6,928,830円 補助率 県1/3
				中学校費補助金	285,000	中学校教育振興事務事業	わくわくオーケストラ教室事業バス利用補助金 補助対象経費 855,000円 補助率 県1/3
				中学校費補助金	1,350,000	トライやる・ウィーク推進事業	トライやるウィーク推進事業交付金 交付金（定額） @150,000円×9クラス
				中学校費補助金	900,000	教育指導給与事業	スクールソーシャルワーカー配置事業補助金 補助対象経費 2,700,000円 補助率 県1/3
				中学校費補助金	1,728,000	教育指導事業 370,902円 教育指導給与事業 1,357,098円	中学校部活動指導員配置事業補助金 補助対象経費 2,592,000円 補助率 県2/3
小学校体験活動事業費 県補助金				3,317,000	小学校体験活動事業	小学校体験活動事業費県補助金 交付金（定額） 3,317,000円	
47 ～ 48	17	3	総務費県委託金	統計調査費委託金	33,000	教育統計調査事業	教育統計調査市町交付金 交付金（定額） 33,000円
教育費県委託金			教育総務費委託金	4,055,000	教育指導事業 199,658円 教育指導給与事業 3,855,342円	ひょうごがんばり学びタイム委託金 委託金 4,055,000円	

(様式 2 - 2)

歳 入 根 拠 明 細 書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
47 ～ 48	17	3	教育費県委託金	教育総務費委託金	120,000	教育指導事業	国語科授業改善事業委託金 委託金 (定額) 120,000円
57 ～ 58	22	6	雑入	雑入	1,083,570	小学校管理事務事業 715,480円 中学校管理事務事業 368,090円	日本スポーツ振興センター保護者等負担金 1,083,570円

(様式2-3)

委託料明細書 (1件50万円以上のもの)

(款)教育費(項)教育総務費(目)教育指導費

※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	委託名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
229 ～ 230	加東市外国人英語指導助手 (ALT) 派遣業務委託	英語指導助手派遣業務	<85,958,400> 102,072,300 (26,860,900)	単独	—	R2.4.1～R6.3.31 (長期継続契約分)	(株)インタラク 随意契約 公募型プロポー ザル (3者)					102,072,300 (26,860,900)
	加東市立学校ICT活用支援業務委託	ICT活用支援業務	73,796,800 (20,824,400)	単独	—	R5.4.1～R9.3.31 (長期継続契約分)	(株)ヘネッセコー ポレーション 随意契約 公募型プロポー ザル (2者)					73,796,800 (20,824,400)
	プロから学ぶ「かとう夢授業」講師派遣委託	講師派遣業務	998,980	単独	—	R5.9.22	原D&S株式会 社				企業版 ふるさと納税 998,980	
	プロから学ぶ「かとう夢授業」講師派遣委託	講師派遣業務	998,980	単独	—	R5.10.20	原D&S株式会 社				企業版 ふるさと納税 998,980	
	プロから学ぶ「かとう夢授業」サッカークリニック業務委託	サッカー指導業務	550,000	県	定額	R5.10.6～R6.3.31	楽天ヴィッセル神戸株式会社 随意契約1者 見積 (2号)		258,364			291,636
		ほか16件	2,726,290						355,603		企業版 ふるさと納税 423,040	1,947,647

(様式 2 - 3)

委 託 料 明 細 書 (1 件 5 0 万円以上のもの)

(款)教育費(項)社会教育費(目)人権教育費

※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
251 ～ 252		1件	374, 100									374, 100

(款)教育費(項)教育総務費(目)教育指導費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。 (こども未来部学校教育課) (単位:円)

(款)教育費(項)小学校費(目)教育振興費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。 (こども未来部学校教育課) (単位:円)

[illegible]

(様式2-8)

備品購入費明細書 (1件20万円以上のもの)

(こども未来部学校教育課) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	品 名・数 量	契 約 の 相 手 方	購入年月日	備 考
233 ～ 234	10	1	不登校対策事業費	262,680	適応指導教室用端末6台	株式会社フューチャーイ ン 随意契約3者見積(1号)	R5.6.9	@43,780×6台
				147,730	ほか3件			

(様式 2 - 9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位：円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
229 ～ 230	10	1	教育指導費	10,000	県内教育研究所連盟負担金	県内教育研究所連盟分担金	
231 ～ 232				323,000	校長会負担金	兵庫県小学校長会各種分担金 161,900円 (20,800円×7校+16,300円×1校) 第74回近畿小学校長会協議会研究大会 12,000円 (4,000円×3校) 第75回全国連合小学校長会研究協議会大会 7,000円 (7,000円×1校) 東播磨・北播磨中学校長会会費 9,000円 (3,000円×3校) 兵庫県中学校長会 校長部会費 33,600円 (11,200円×3校) 兵庫県中学校長会 事務局費 46,500円 (15,500円×3校) 全国女性校長会会費 12,000円 (6,000円×2校) 兵庫県女性校長会会費 3,000円 (1,500円×2校) 兵庫県公立学校女性管理職研修会参加費 12,000円 (2,000円×6校) 第51回近畿公立小・中学校女性校長会研究協議会 10,000円 (5,000円×2校) 播磨東地区小学校長会会費 16,000円 (2,000円×8校)	
				131,200	教頭会負担金	兵庫県教頭会諸会費 (全国・近畿・県) 121,200円 (10,100円×12校) 兵庫県教頭協議会会費 6,000円 (500円×12校) 近畿公立学校教頭会研究大会参加費 4,000円 (1,000円×4校)	
				1,200	事務職員連絡協議会負担金	定額	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
231 ～ 232	10	1	教育指導費	15,000	県・東播磨図書館協議会負担金	兵庫県学校図書館協議会会費 10,000円 (1,000円×10校) 播磨東地区学校図書館協議会分担金 5,000円 (500円×10校)	
				11,000	県保健主事会負担金	播磨東地区学校保健研究協議会会費 5,500円 (500円×9校+1,000円×1校) 兵庫県学校保健主事会会費 5,500円 (500円×9校+1,000円×1校)	
				34,250	特別支援教育協議会負担金	特別支援教育研究協議会会費 播磨東 11,000円 (1,000円×11校) 県 16,500円 (1,500円×11校) 全国 6,750円 (250円×27学級)	
				43,000	視聴覚連盟負担金	東播磨・北播磨地区視聴覚教育連盟分担金 均等割 6,000円 人口割 37,000円 (3万人～5万人)	
				15,000	北播書道展負担金	北播書道展分担金 1,500円×10校	
				706,000	中学校体育連盟負担金	加東市中学校体育連盟分担金 278,370円 (270円×1,031人) 加東市中学校体育連盟 部活動移動時傷害保険 84,816円 東播地区中学校体育連盟分担金 217,810円 (230円×947人) 兵庫県中学校総合体育大会助成金 125,004円 (132円×947人)	

(様式2-9)

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
231 ～ 232	10	1	教育指導費	391,070	教職員研究会負担金	第74回近畿中学校長会研究協議会大会資料代 12,000円 (4,000円×3校) 東播磨・北播磨中学校長会教科等研究会分担金 19,500円 (6,500円×3校) 兵庫県中学校長会会費 研究・調査費 18,000円 (6,000円×3校) 兵庫県中学校教育研究会費 27,000円 (9,000円×3校) 兵庫県養護教諭研究会連盟会費 16,500円 (1,500円×11人) 全国養護教諭連絡協議会会費 2,970円 (270円×11人) 兵庫県小学校教育研究会各部会費 60,000円 (500円×15部会×8校) 全国・兵庫県学校栄養士協議会会費 27,000円 (9,000円×3人) 播磨東地区国語教育研究会補助金 30,000円 第72回全国へき地教育研究大会兵庫大会負担金 100,000円 第75回近畿養護教諭研究協議会参加費 3,000円 (3,000円×1校) 東播磨・北播磨地区中学校技術・家庭科研究会 「理論と実践」分担費 3,600円 (1,200円×3校) 播磨東地区養護教諭研究協議会会費 3,300円 (300円×11人) 第75回兵庫県中学校長会研究協議会大会負担金 15,000円 (5,000円×3校) 播磨東地区小学校教育研究会 各部会費 43,200円 (450円×12部会×8校) 北播書写書道教育研究会分担金 7,000円 (700円×10校) 東播磨・北播磨地区中学校保健体育科研究会 3,000円 (300円×10人)	

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部学校教育課) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
237 ～ 238	10	2	学校管理費	1,708,465	日本スポーツ振興センター共済掛金	一 般 @935円×1,823人+@935円×4人 =1,708,245円 要保護 @55円×4人=220円	小学校 保護者負担金 @460円×1,553人+@550× 2人=715,480円
				10,500	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600円×4校 100人未満 @1,100円×3校 義務教育学校（前期分） @800円×1校	
243 ～ 244		3	学校管理費	887,315	日本スポーツ振興センター共済掛金	一 般 @935円×947人+@935円×2人=887,315円	中学校 保護者負担金 @460円×799人+@550×1 人=368,090円
				4,000	兵庫県学校保健会分担金	100人以上 @1,600円×2校 義務教育学校（後期分） @800円×1校	
255 ～ 256		5	青少年センター費	10,000	市少年補導センター負担金	定額	
				12,000	兵庫県青少年補導センター 連絡協議会負担金	定額	
				40,000	兵庫県青少年補導委員連合会 負担金	人口割	
				30,000	北播磨補導委員連絡協議会負 担金	定額	

【付属資料一覧】

- ① 英検取得状況
- ② 英検IBA結果
- ③ 英検助成利用者数
- ④ GTEC juniorの結果
- ⑤ わくわく英語村参加人数
- ⑥ 学習支援員
- ⑦ スタディライフ参加人数
- ⑧ 部活動外部指導者派遣人数
- ⑨ 部活動指導員配置人数
- ⑩ 問題行動件数、不登校児童生徒数
- ⑪ トライやる事業所数